

環境教育プロジェクト

～江戸川区立鹿骨東小学校 令和3年度4年生の取り組み～

★ごみや水について学び、自分たちにできることを考えていきました。

社会科

『ごみの処理と再利用』

- 集められたごみがどのように処理されているのかを調べる。
- ごみを減らすためにどのようなことを行っているのかを調べる。

社会科

『水はどこから』

- 水がどのように私たちのところへ届くのかを調べる。
- 水をきれいにするためにどのような工夫をしているのかを調べる。



『ごみダイエットについて知り、自分にできることを考えよう。』

- 江戸川区環境部清掃課ごみ減量係の方に来ていただき、リサイクルの仕方を、実物を元に教えてもらいました。

(児童の感想から)

「リサイクルできる雑紙をまた再利用しようと思った。」

「ごみを捨てる時、きちんと考えて分別する。」

「物をなるべく大切にし、長く使います。」

『水道キャラバン』

- 安全でおいしい水が私たちの所に運ばれるまでどのような工夫がされているのかを、実演を元に教えてもらいました。

(児童の感想から)

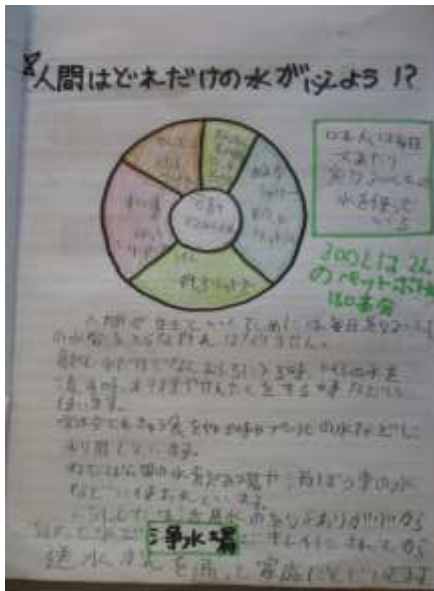
「水がたくさんの人の苦勞で綺麗にされているという事を伝えたいです。」

「僕たちが当たり前だと思って飲んでいる飲み水は大切なんだとみんなに知らせたいです。」

「浄水場についてもっと知りたいです。」

★夏休み『調べる学習コンクール』

⇒ごみについてか水についてかそれぞれがテーマを決めて調べ学習を行いました。



★総合的な学習の時間『ごみ問題について考えよう』

社会科で学んだこと、江戸川区環境部ごみ減量係の方に教えていただいたこと、そこから自分ができることは何だろうと考えました。

全校児童や保護者の方に伝わるように大事な言葉を強調したり、一部劇にして伝わるように工夫して表しました。

1人の70歩より70人の1歩。それが私たちの環境。そして地球を守っていくことにつながっていきます。



★自分たちにできること★

・ごみ問題等について学んだことから、4年生が実践してきたことを紹介します。

これは燃えるごみ。これは紙ごみだな。
ストローの袋は燃やさないごみの所に
捨てないと。



『ごみの分別』

- ・ごみを捨てる前に燃えるごみ、燃やさないごみ、紙ごみを分別してから捨てるようになりました。

みんなの頑張りで、全部食べ切れる日
が増えました。



『残さず食べよう』

- ・残菜がごみになると知り、無理のない範囲で給食を残さないようにしようと取り組みました。

自分たちで手作りのクッションを
たくさん作りました。



『雑紙からクッションへ』

- ・雑紙のリサイクルとして、クッションの中身として再利用することを行いました。

回収率100%を目指しています。
みなさんのご協力をお願いします！！



『プチプチリサイクルの動画作成』

- ・プチプチがリサイクルされてないと学び、全校児童へ啓発する動画を作成しました。